

令和6年度小平市立学校の取組等について

<小学校>

小平第一小学校

経営課題	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の教育資源を有効に活用する。 ・分からないゼロを目指した取組をすすめる。 ・いじめをしないさせないを具体的な形で示すこと、見逃しゼロを推進する。
特色ある教育活動	<ul style="list-style-type: none"> ・特別支援学級との交流活動・交流学习を各学年で実施 ・地域人材による学習活動の推進 ・学校図書館を活用した読書活動の推進
研究主題と取組	<p>研究重点教科、領域等（生活科・総合的な学習の時間）</p> <p>研究主題「こどもの対話力を育む指導法の工夫～発見・探求・交流を熱中して行う児童の育成～」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼小連携を意識した生活科の授業内容の構築（白梅幼稚園との連携）

小平第二小学校

経営課題	<ul style="list-style-type: none"> ・教育のユニバーサルデザイン化を推進し、誰にでも分かりやすい授業や心地よい学習環境づくりを行う。 ・いじめの早期発見・早期対応・早期解決・再発防止を組織として行う。 ・会議や校務の精選を図り、1日の在勤時間を11時間以内にする意識改革を促進する。
特色ある教育活動	<ul style="list-style-type: none"> ・創立150周年事業による成果の継続、発展 ・通常の学級と特別支援学級との交流・共同学習や、特別支援教室、難聴言語障害指導通級学級との連携等の特別支援教育の推進 ・運動好きの児童を育てる体育科授業や体育的活動の充実 ・学校経営協議会をはじめとした地域、家庭との連携
研究主題と取組	<p>研究重点教科、領域等（全教科、領域）</p> <p>研究主題「各教科でICTを効果的に活用した授業の工夫」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習者用端末等のICT機器を、指導や学習に効果的に活用するための実践。

小平第三小学校

経営課題	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者や地域の方にコミュニティー・スクールの良さを広く周知する取組を進める。 ・ICTを効果的に活用し、確かな学力を定着するための教員の指導力の向上させる。 ・「オール三小」として、教育活動全般を自分ごととして捉え、全教職員が一丸となって取り組んでいく。
特色ある教育活動	<ul style="list-style-type: none"> ・特別活動における児童の自主性とリーダー性の育成、合意形成を図る学級会の基本スタイルの確立 ・道徳教育の充実 ・保護者と連携した家庭学習の充実による学力の定着 ・読書活動の推進強化
研究主題と取組	<p>研究重点教科、領域等（特別活動、特別な教科「道徳」）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別活動と道徳を中心とした校内研究に取り組み、学級活動の授業スタイルの確立と道徳教育の充実を図る。 ・話し合い活動を通して、他者を思いやり、折り合いをつけて合意形成する力を育てる。 <p>【特色ある教育活動推進校】</p>

小平第四小学校

経営課題	<ul style="list-style-type: none"> ・主体的・対話的で深い学びを通して、児童が自らすすんで意欲的に学習に取り組み、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力等」「学びに向かう力・人間性」を育てる授業を目指し指導の方法を工夫する。 ・教員一人一人が児童に対する支援の仕方を改善するとともに、学力向上及び自己の授業改善への課題意識を高め、当事者意識をもって日々の教育活動に臨めるようにする。さらに、主幹教諭や主任教諭の力を最大限に活かして効果的な校内OJTを推進する。
特色ある教育活動	<ul style="list-style-type: none"> ・地域との交流活動（地域の方々による教育支援ボランティア、近隣を流れる玉川上水を核とした総合的・横断的な学習を全学年を通じた実践）の更なる推進 ・大学との連携（津田塾大学と連携し、他国の文化に触れたり、学生と交流したりするなど、言語や文化について体験的に理解を深めさせる取組）の充実
研究主題と取組	<p>研究重点教科、領域等（国語科「物語文・意見文・説明文」）</p> <p>研究主題「国語科 叙述から正確に読み取る児童の育成～授業UDの視点を生かして～」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・低・中・高・特別支援学級の4つの分科会を設け、授業研究を中心に定期的に研究授業を行う。論理的思考力の育成を重視した学習活動を行い、こどもが主体的に活躍し、熱中する授業を目指す。

小平第五小学校

経営課題	<ul style="list-style-type: none"> ・「もっと考えたい、もっと学びたい」という学びに対する意欲を引き出す授業を実践する。 ・高学年教科担任制を生かした多角的な生活指導を組織的に実践する。 ・地域の「ひと・もの・こと」を生かした学びを実践する。
特色ある教育活動	<ul style="list-style-type: none"> ・校内研究にE S Dを位置付けた、全校体制で持続可能な社会を担う児童の育成 ・日本赤十字社と連携した地域貢献の活動（地域清掃）や心肺蘇生法の学習等の実施 ・地域の青少対、消防団、PTA等と連携した児童の防災意識とスキル向上のための「みんなで防災教室」の実施
研究主題と取組	<p>研究重点教科、領域等（生活科・総合的な学習の時間）</p> <p>研究主題「SEKAIとの繋がりを通して、未来に向かって動き出すこどもたち」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小平市の研究推進校の指定を受け、本年度の発表を見据えて実践を積み重ねる。 <p>【小平市教育委員会研究推進校（2年目）、小学校教科担任制等推進校（2年目）】</p>

小平第六小学校

経営課題	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティ・スクールとして、「みんなの笑顔が輝く学校」を目指す。 ・東京都小学校教科担任制等推進校として、高学年においては教科の特性を十分に味わわせることで、充実した授業を行い、学力向上につなげる。 ・全学年において副担任を置き、「学年団」「チーム」として学習指導、生活指導にあたる。
特色ある教育活動	<ul style="list-style-type: none"> ・18年目となるコミュニティ・スクールとして、地域参画型の教育活動（昔遊び、繭玉作りなど地域の方々とゲストティーチャーに招いた地域に伝わる伝統文化や歴史についての学習）の推進 ・学区にある企業や大学の運動部寮と連携した教育活動の充実 ・特別支援教室教員の専門性を生かした発達段階に応じた特別支援理解教育の充実
研究主題と取組	<p>研究重点教科、領域等（担当教科）</p> <p>研究主題「主体的・対話的で深い学びの充実を図る指導の工夫」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の考えを表現する指導の工夫、小集団の児童同士の関わり合いの充実を図っていく。 <p>【小学校教科担任制等推進校（1年目）】</p>

小平第七小学校

経営課題	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティ・スクールの取組の成果を生かし、さらなる家庭・地域の教育力の向上させる。 ・「分かるまで教える学校」を目指し、基礎・基本の徹底と主体的な学びに向けた取組を継続させる。
特色ある教育活動	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティ・スクールの取組の更なる推進 ・「こだいら特活の日」を中心に、人格的、社会的な自立を培い、自主的、実践的な態度を育む基盤となる特別活動の充実
研究主題と取組	<p>研究重点教科、領域等（特別活動）</p> <p>研究主題「みんなで話し合い、みんなで決める児童の育成」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童が意見の違いを超え、よさを生かしながら合意形成を図ったり、効果的に自己決定につなげたりする活動を通して、問題解決に関わる実践的な力を育成する。

小平第八小学校

経営課題	<ul style="list-style-type: none"> ・児童が興味、関心をもって意欲的に取り組む授業ができるよう、教員の授業力向上を目指す。 ・「特別支援教室」が一層充実するよう組織的に取り組む。 ・コミュニティ・スクールは14年目を迎え、より一層充実した教育活動に取り組む。
特色ある教育活動	<ul style="list-style-type: none"> ・児童発案の活動と人と関わる活動を通じた児童の自尊感情の育成 ・校内研究を中心とした児童が身近な夢を主体的に実現していく教育活動の充実 ・道徳科及び学級活動の時間の関連を図った異年齢で構成するブロック班活動の充実 ・地域人材や近隣の施設等を活用し、キャリア教育の充実
研究主題と取組	<p>研究重点教科、領域等（生活科・総合的な学習の時間）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童が自ら夢を描き、仲間と共にその実現に向けて主体的に活動し、児童発案の活動を通して実現することで、自尊感情も高める。【小平市教育委員会研究推進校（1年目）】

小平第九小学校

経営課題	<ul style="list-style-type: none"> ・特別支援教育を一層充実させ、一人一人に寄り添った分かる授業の実践と一人一人を大切に学級・学年・学校づくりに取り組む。 ・コミュニティ・スクールを活用し、児童の健全育成に向けてさらに協働し教育環境を整える。
特色ある教育活動	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4・5年度東京都人権教育推進校としての研究を引き継いだ人権尊重教育の推進を中心とした教育活動の推進 ・令和6・7年度東京都小学校動物飼育推進校の指定を受け、動物飼育を中心として、自他の命を大切にする気持ちの向上
研究主題と取組	<p>研究重点教科、領域等（各教科・領域）</p> <p>研究主題「自己肯定感を高め、自分のことも相手のことも大切にできる児童の育成」</p> <p>～気持ちを伝え合い、互いに認め合う活動を通して～</p>

小平第十小学校

経営課題	<ul style="list-style-type: none"> ・「かかわる力」に重点をおいた学校経営・教育活動を展開する。 ・様々な課題に迅速かつ丁寧に対応する学校を目指し、変化に強い教員を育成する。 ・「学校が地域のキーステーション」となるための貢献、信頼、協働の学校づくりを推進する。（学校図書館及び中庭の地域市民への開放等） ・基本的な生活習慣、生活行動、地域とのかかわり、安全とのかかわり、自分・他者、モノとのよりよいかかわり等を学ぶ「かかわりタイム」を実施する。
特色ある教育活動	<ul style="list-style-type: none"> ・「人も自分も大切にする」ことを根幹に据えた人権教育の推進と児童の意見表明を大切にした教育活動、「こだいら十小あったか先生」の推進 ・児童も大人（教職員）も前例踏襲によらない「チャレンジとチェンジ」をし続ける教育活動の改革・改善の推進 ・十小の児童及び教員の実態に即した教科担任制・交換授業の全学年実施
研究主題と取組	<p>研究重点教科、領域等（特別活動 教えて考えさせる授業の在り方）</p> <p>研究主題「特別活動を通してかかわる力を付ける」</p> <p>【特色ある教育活動推進校】</p>

小平第十一小学校

経営課題	<ul style="list-style-type: none"> ・教員同士が学び合う環境の整備と風土の醸成により、授業力の向上を図る。 ・「校長の学校経営方針」に基づく組織人としての取組の推進、意識の向上、ジョブローテーションを推進し、中堅以上の教員の組織貢献力とマネジメント能力を向上させる。 ・コミュニティ・スクールとして体制の充実を図り、地域との連携を強化する。
特色ある教育活動	<ul style="list-style-type: none"> ・学年内交換授業（低）教科担任制（中・高）の導入による授業力の向上と多面的な児童理解の推進 ・特別活動、キャリア教育の推進とキャリア教育・SDGS等に視点を当てた「生活科 総合的な学習の時間」の系統的な推進 ・多様な読書活動 きょうだい学級との交流を通じた異学年交流の推進 ・ICT活用の日常化の取組の推進・校舎建て替えを見据えた、担当課と連携した活動の推進
研究主題と取組	<p>研究重点教科、領域等（特別活動 キャリア教育）</p> <p>研究主題「よりよい人間関係や生活をつくり、自己のよさを生かす児童の育成～学級会の指導を通して～」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目指す児童像を明らかにして、全教員による授業実践を基に学校全体での共通実践を行う。

小平第十二小学校

経営課題	<ul style="list-style-type: none"> ・情報端末を活用し、課題解決的な学習を推進することを通して、教員の専門性を向上させる。 ・関係団体との連携を深める。 ・日常的に、楽しみながら体を動かす児童を育成する。 ・全教職員で挨拶を励行する。
特色ある教育活動	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティ・スクールとして、保護者や地域と連携して児童を育てていく学校経営及び教育活動の展開 ・大学、高校、幼稚園と連携した教育活動を展開し、本校教員による幼児とその保護者向けの親子ふれあい体操教室を実施 ・ホームページやコミュニティ・スクールだよりを活用した開かれた学校づくり
研究主題と取組	<p>研究重点教科、領域等（国語）</p> <p>研究主題「自ら考え、伝え合うこどもを育てる授業づくり ～国語科の指導を通して～」</p>

小平第十三小学校

経営課題	<ul style="list-style-type: none"> ・学校・家庭・地域が一体となって子どもたちを育てる基盤となる学校づくりを目指す。 ・理数系の学力向上及び他者の考えを生かして自分の考えを構築できる力の向上に指導を充実させる。 ・特別活動の指導に全教職員が当たり、新たな活動の創造と構築に努める。
特色ある教育活動	<ul style="list-style-type: none"> ・学校経営協議会を中核とした学校・家庭・地域が一体となって「共に育てる」体制づくりの強化、及び地域の教育資源の活用、人材の登用などを通じた多様な教育活動を展開 ・小平市内で唯一の校庭芝生化が実現した学校で、裸足の外遊び、裸足の運動会など、体力向上にかかわる取組の充実
研究主題と取組	<p>研究重点教科、領域等（特別活動）</p> <p>研究主題「共に生きる子どもが育つ特別活動～人間関係形成力の育成に重点を置いた活動の充実を通して～」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業研究・事後検証を通して、授業改善を図る。【小平市教育委員会研究推進校（1年目）】

小平第十四小学校

経営課題	<ul style="list-style-type: none"> ・教育のユニバーサルデザイン化を推進し、誰にでも分かりやすい授業や心地よい学習環境づくりを行う。 ・いじめの早期発見・早期対応・早期解決・再発防止を組織として行う。不登校の解消に向けた家庭や関係機関と連携と個別に対応する。
特色ある教育活動	<ul style="list-style-type: none"> ・草花や農作物の栽培・収穫体験、お店番体験、防災教室、コミュニケーション授業など、地域人材を活用した教育活動の実施 ・年2回の読書月間、教員や学校図書館協力員によるブックトークや読み聞かせ等の読書活動の推進 ・体を動かすことの心地よさや楽しさを日常的に体験させる体育的活動の実施
研究主題と取組	<p>研究重点教科、領域等（特別活動）</p> <p>研究主題「自分の考えを進んで表現し、より良い人間関係や生活をつくる児童の育成～学級活動を通して～」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1学期に講演会を実施し、2学期に研究授業（3回）を行うことを通して、研究を推進する。

小平第十五小学校

経営課題	<ul style="list-style-type: none"> ・いじめ、差別、人権侵害を許さない人権教育を推進する。
特色ある教育活動	<ul style="list-style-type: none"> ・たてわり班活動を通じた豊かな心の育成や人間関係づくり等の異年齢集団の活動の推進 ・学校農園等を活用した食育学習、地域の方の出前授業、福祉体験等の体験学習の実施
研究主題と取組	<p>研究重点教科、領域等（全教科等）</p> <p>研究主題「ブランドニュー十五小～よく考え、健康について知り、体を動かすことを楽しむことのできる児童の育成～」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・低・中・高の分科会ごとに、年間3回の研究授業に取り組む。【特色ある教育活動推進校】

花小金井小学校

経営課題	<ul style="list-style-type: none"> ・「いじめ重大事態」を踏まえ、教職員の服務事故防止、いじめ対策の充実、教員の指導力向上等に取り組み、児童が安心して学校生活を送れるようにすることが必要である。 ・近年の急激な学級増に伴う組織の在り方、教員の実態把握の不十分さ、校舎増築で校庭が半分使えないことによる児童のストレス等の弊害が生じないように留意する必要がある。 ・「学校の働き方改革」を推進し、教員のウェルビーイングを充実させる必要がある。
特色ある教育活動	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティ・スクールとしての学校・家庭・地域の連携強化による健全育成の促進 ・読書マラソン・読書表彰・花小おすすめ本100冊・年3回の読書旬間等の読書活動の充実 ・短なわ・大なわ・持久走記録会等の基礎体力の向上を目指した活動の充実 ・学期2回のなかよし班遊びを通した縦割り班活動の充実
研究主題と取組	<p>研究重点教科、領域等（特別活動＜学級活動＞）</p> <p>研究主題「よりよい人間関係や生活をつくり、自己有用感をもつことができる児童の育成」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4月に外部講師による講義、10月・11月・1月に外部講師を招いての研究授業・協議会を行う。

鈴木小学校

経営課題	<ul style="list-style-type: none"> ・小平市研究推進校（算数科教育）としての研究を推進する。 ・コミュニティ・スクールとして、教職員の保護者や地域との連携・折衝能力を向上させる。 ・特別支援教室拠点校として専門機関、特別支援教育コーディネーター、特別支援教室専門員と連携した支援を充実させる。
特色ある教育活動	<ul style="list-style-type: none"> ・小平市研究推進校として算数科の指導改善を通した研究の充実 ・児童発案の活動の推進等の学級力を向上させる活動の充実 ・鈴木遺跡を生かした活動の実施 ・特別支援教育理解授業を通した特別支援教育の充実
研究主題と取組	<p>研究重点教科、領域等（算数）</p> <p>研究主題「よりよく考え、『わかる』『できる』を実感できる子の育成～学びが深まる課題解決型の授業づくりを通して～」【小平市教育委員会研究推進校（2年目）】</p>

学園東小学校

経営課題	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎的・基本的な学習内容の定着、教員の授業改善、家庭での学習習慣の確立する。 ・特別支援教育及び関係機関との連携の充実させ、支援が必要な児童や家庭への迅速で適切に対応する。 ・コミュニティ・スクールの活動（教員の理解、児童・保護者への広報、新規の活動提案）を充実させる。
特色ある教育活動	<ul style="list-style-type: none"> ・地域と関わる体験学習（「町探検」、「お仕事体験」、「学童農園」での野菜づくり等）の充実 ・読書活動（読み聞かせやおすすめ本紹介、調べ学習の充実、学校司書やボランティアとの連携等）の充実 ・幼保小中との連携・交流（園児との交流や体験入学「プレ1年生」、中学校に向けた6年生コミュニケーション授業の実施等）
研究主題と取組	<p>研究重点教科、領域等（算数）</p> <p>研究主題「自分の考えをもち、互いに伝え合い、思考の広がりを楽しめる児童の育成」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・低・中・高学年分科会ごとの研究授業を中心に取り組み、よりよい指導を目指す。 <p>【特色ある教育活動推進校】</p>

上宿小学校

経営課題	<ul style="list-style-type: none"> ・児童の基礎学力を定着させる。 ・児童の個別最適な学びの充実を目指した授業改善の意識を向上させる。 ・コミュニティ・スクールを生かした教育活動を推進する。
特色ある教育活動	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティ・スクールのよさを生かし、人との関わりを大切にすることで「楽しい」「明日も来たい」学校の実現 ・異学年グループによる「なかよし班」を使った交流活動の充実 ・児童の主体性を重視した課題解決型学習の推進
研究主題と取組	<p>研究重点教科、領域等（生活科・総合的な学習の時間）</p> <p>研究主題「自分の成長を見つめ、自ら学び続ける児童の育成～地域と自分のつながりを大切に～」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自ら課題をもち、課題解決に向けて主体的かつ持続的な学びの学習となるような授業改善に取り組む。

<中学校>

小平第一中学校

経営課題	<ul style="list-style-type: none"> ・探究学習の方法を身に付け、自ら課題を立てて主体的に学習に取り組む生徒を育成する。 ・コミュニティ・スクール2年目にあたり、学校経営協議会と教職員の連携を密にすると共に、教育力の具体的な活用を図る。 ・不登校生徒数が減少に向かわない現状について分析し、未然防止や学校復帰に向けた取組を充実させる。
特色ある教育活動	<ul style="list-style-type: none"> ・学校経営の核に読書指導を位置付けた経営の推進。読書の質と量の向上を通じた学力の向上と人間性の涵養 ・学習者用端末の積極的な活用。各教科の授業や家庭学習におけるデジタル技術の積極的な活用 ・コミュニティ・スクールとしての取組。学校運営協議会との積極的な意見交換とそれらを教育活動に活かす仕組みづくり
研究主題と取組	<p>研究重点教科、領域等（全教科・領域）</p> <p>研究主題「自ら課題を立て、解決する力を身に付けさせる指導法の工夫」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・探究学習の方法、特に自ら課題を立てる力を身に付けさせ、各教科に応用できるような指導法について研究する。【小平市教育委員会研究推進校（2年目）】

小平第二中学校

経営課題	<ul style="list-style-type: none"> ・教員の授業力を高めるとともに、ユニバーサルデザインとICTを組み合わせた、分かりやすい授業づくりに取り組む。 ・新たに長期欠席生徒が増えないよう、未然防止の取組を推進する。 ・これまで築き上げてきた生徒指導等における対応を全教職員で共通認識をもって取り組む。
特色ある教育活動	<ul style="list-style-type: none"> ・「二中ブランド」（上級生が下級生のお手本になる学校、面倒見が良く、心の熱い教員のいる学校、落ち着いており、生徒・保護者・地域から信頼される学校）を標榜した教育活動の充実 ・授業改善を目指し、全教職員による年間一回の研究授業及び授業参観週間の実施 ・全国大会・関東大会に出場する部活
研究主題と取組	<p>研究重点教科、領域等（全教科・領域）</p> <p>研究主題「生徒の非認知能力を高める指導方法の工夫」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別活動や総合的な学習の時間などの指導を切り口に非認知能力を高める指導を行うとともに、各教科の指導に広げていく。【小平市教育委員会研究推進校（1年目）】

小平第三中学校

経営課題	<ul style="list-style-type: none"> ICT機器の効果的な活用に向け、学習者用端末の授業内で学習支援ソフト「ロイロノート」について、その利用方法などを研修を実施しながら進めていく。また、本年度より学習アプリ「スタディサプリ」を取り入れ、家庭学習などで活用を図るとともに、教員側の活用力を高めていく。
特色ある教育活動	<ul style="list-style-type: none"> 地域の人々との福祉活動や地域清掃を通して、地域の一員としての自覚の育成 生徒会を中心とした三中SDGsの取組の充実 2、3年生英語で少人数授業、1年生数学でチームティーチングの実施 スクールカウンセラーとスクールソーシャルワーカーと連携した、きめ細かなサポートの推進
研究主題と取組	<p>研究重点教科、領域等（全領域）</p> <p>研究主題「主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善～GIGAスクール構想に向けたICT機器の効果的な活用～」</p>

小平第四中学校

経営課題	<ul style="list-style-type: none"> 学校生活に不安や困難がある生徒に対して、多様な学びの場を提供し、支援を充実させる。 学び直しによる基礎学力の定着、家庭学習の習慣化を通して、個に応じた学習指導を充実させる。 業務の分散化・効率化、地域人材の効果的な活用による業務軽減、勤務時間の管理・見直しを通して、働き方改革を推進する。
特色ある教育活動	<ul style="list-style-type: none"> 多様な学びの場（校内別室指導「カルガモ教室」）の推進 hyper-QU・構成的グループエンカウンターを活用した心の通う学級づくりの実施 「特別の教科 道徳」のローテーション授業とパネルディスカッションの実施 創立60周年に向けた取組の推進
研究主題と取組	<p>研究重点教科、領域等（特別活動）</p> <p>研究主題「誰ひとり取り残さない学級及び授業づくりの推進」</p>

小平第五中学校

経営課題	<ul style="list-style-type: none"> 生徒の学力向上を目指し、学習習慣の確立や特別な支援を要する生徒へ支援する。 不登校傾向のある生徒及び家庭へきめ細かなに対応する。 SNSを介した生徒間トラブルの発生を未然防止するために、情報モラル教育を計画的に実施する。
特色ある教育活動	<ul style="list-style-type: none"> 人権尊重教育、生命尊重教育の推進 外部講師を活用した3年間の系統的な性教育の実施 ボランティア活動の推奨 特別支援学級との連携による障がい理解教育の推進 五中校区児童会・生徒会サミットをはじめとした小中連携の推進
研究主題と取組	<p>研究重点教科、領域等（特別活動他）</p> <p>生徒理解とより良い支援方法を研究する。また、コミュニティ・スクールに向け、本校の目指すべき姿を職員と共有し、既設校の成功事例など研修する。</p>

小平第六中学校

経営課題	<ul style="list-style-type: none"> ・対話的で協働的な学びへの授業改善及び特別活動を充実させ、自発性や主体性を育成する。 ・家庭学習の習慣化、タイム・マネジメントの継承を推進し、規則正しい生活習慣を身に付けさせる。 ・話し合い活動の充実、いじめの初期対応、不登校支援等を通して、自他を尊重する心を育成する。 ・コミュニティ・スクールを核とした地域と協働した教育活動を推進する。
特色ある教育活動	<ul style="list-style-type: none"> ・学習支援ソフトを活用した授業と家庭学習の一体化及び協働的な学びに向けた授業改善の推進 ・特別活動、生徒会活動を核とした居場所づくり絆づくり、6中版SDGsへの取組を推進。 ・不登校支援（学習機会と他者と関わる機会の保障：学習支援ソフトの利用、小平福祉園との連携による農園芸教育の推進）の充実
研究主題と取組	<p>研究重点教科、領域等（全教科・特別活動）</p> <p>研究主題「お互いの良さを認め合い創造する話し合い活動の充実」～広げる・深める・創造する～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業改善、特別活動の充実（話し合い活動、居場所づくり絆づくりの推進）

上水中学校

経営課題	<ul style="list-style-type: none"> ・多様な学びの場を充実させるための教職員を育成する。 ・ICTを積極的に活用した授業改善や、小平第三小学校との効果的な小中連携を通じたGIGAスクール構想を実現させる。 ・OJTを活用した教職員の職務能力を向上させる。
特色ある教育活動	<ul style="list-style-type: none"> ・小平市特別活動の日の設定を生かした小中連携教育の一層の推進 ・不登校対応教室「バザバ教室」、東京型不登校特例校、校内分教室（チャレンジクラス）「上水さくら学級」の設置と運営 ・地域と連携した学習活動 放課後学習教室（水曜に会議等がある日）、夏季休業中学習教室の充実
研究主題と取組	<p>研究重点教科、領域等（国語・数学・社会・理科・英語）</p> <p>研究主題「個別最適な学びを実現するICT活用 ～誰一人取り残さない上水中～」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・不登校傾向の生徒が、学習を主体的に進められるよう指導法を工夫する。

花小金井南中学校

経営課題	<ul style="list-style-type: none"> ・校内研究やOJTを通して、教師の授業力の向上を図る。
特色ある教育活動	<ul style="list-style-type: none"> ・不登校生徒への対応（別室指導支援員の配置・組織的対応） ・学校教育全般を通して生徒の自尊感情や自己肯定感が高揚する取組 ・体育のTT授業、数学少人数授業とTT授業 英語少人数授業
研究主題と取組	<p>研究重点教科、領域等（全教科・領域）</p> <p>研究主題「主体的に学習に取り組む生徒の育成」（研究の成果の継続）</p>